



ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区

Governor Today

ガバナートゥデイ

ガバナーズローガン 支え合おう



ご挨拶

2025～2026年度 332-C地区ガバナー

齋藤 孝一 (多賀城LC)

Message

皆さま、こんにちは。

日頃よりライオンズクラブの活動にご理解とご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、アメリカ・フロリダ州オーランドにて開催された第107回ライオンズクラブ国際大会(Lions International Convention 2025)に、332-C地区の代表として参加してまいりました。

世界中から集まったライオンズの仲間たちと共に、奉仕の理念と情熱を分かち合うひとときは、まさに言葉を超えた感動に満ちておりました。

会場となったオーランドは、陽光あふれる開放的な街であり、ウォルト・ディズニー・ワールドの玄関口としても知られています。その華やかな雰囲気の中に、世界各地から集った色とりどりのユニフォームを身にまとったライオンたちの笑顔があふれ、まさに「We Serve」の精神が体現された場所となっていました。

そのような国際的舞台上において、私は皆さまのご支援と信任のもと、正式に332-C地区ガバナーとなりました。このような名誉ある機会をいただけたことに心からの感謝を申し上げますとともに、これからの責任の重さをしっかりと受け止めております。

本年度、私が掲げるガバナーズローガンは「支え合おう」です。ライオンズ活動は一人では決して成り立ちません。会員同士が信頼し合い、助け合い、励まし合いながら歩むことが、奉仕の原動力になります。

そして、アクティビティスローガンは「コミュニケーション溢れる332-C」。情報共有や意見交換が活発に行われ、すべてのクラブがつながりを感じられる、そんな風通しの良い地区運営を目指します。

ガバナーとして、皆さま一人ひとりのライオンの声に耳を傾けながら、誠実に、そして力強く歩んでまいります。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



ご挨拶

2025～2026年度 332-C 第二副地区ガバナー

内田 洋一 (岩沼LC)

Message

この度、332-C地区第2副地区ガバナーを拝命いたしました、第2R第1Z岩沼ライオンズクラブ所属L内田洋一です。

世界的な奉仕団体であるライオンズクラブ国際協会の一端を担う332-C地区のリーダーとして、これからどう動くべきか？ まずは、「組織は人なり」332地区の活性化はメンバーの活性化に尽きます。国際協会キャンペーン「Mission1.5」後の2027年からの新たなミッションを担う立場として、入会したメンバーにライオンズクラブ活動やアクティビティを通じて、いかに感動出来るかが鍵と考えます。

アクティビティに感動！ 仲間との出会いに感動！ 感動が持続性を生み出します。そんな思いを秘めて皆様とともに歩んでいきたい所存でございます。最後になりますが、私まだまだ発展途上につき、皆様からの叱咤、ご教示、ご鞭撻、喜んでお受けいたします。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 眼鏡リサイクル事業のご報告 奉仕用眼鏡の一部を寄贈

2025年6月27日(金)/カンボジア王国

昨年末に地区眼鏡リサイクルセンターから発送し、カンボジア王国シアヌークビル港で陸揚げされた奉仕用眼鏡の一部が、在仙台カンボジア王国名誉領事館名誉領事田井進様のご尽力により、ペイッ・チャンモニー カンボジア王国首相夫人が会長を務めるサムデック・テチョ青年ボランティア医師協会に対して寄贈されました。

サムデック・テチョ青年ボランティア医師協会 (Samdech Techo Youth Volunteer Medical Association：略称TYDA) 青年ボランティア医師協会は次のURLからみることができます。

<https://advance-in-cambodia.com/?p=2870/>

フン・マネ首相のお隣の方がペイッ・チャンモニーカンボジア王国首相夫人で、当地区からの奉仕用眼鏡には深くご理解をいただいているとのことでした。

眼鏡リサイクルセンターからの奉仕用眼鏡が、首相夫人および青年ボランティア医師協会のもとで、カンボジア王国のロービジョンの人々を救済することとなり、活動の意義が深まってきたものと思われまます。今後とも、引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

眼鏡リサイクルセンター 副委員長 山口 克宏 (仙台こだま支部)



第5R2Z・1Z合同アクト『ブナ植林』

2025年6月8日(日)/加美町 荒沢自然公園内

第5R第2Z恒例アクティビティである「ブナ植林」ですが、今年度は第1Zも加え5R全体の合同アクティビティとして6月8日(日)に開催されました。佐藤久一郎ガバナーはじめキャビネット執行部5名も参加いたしました。加美町の石山敬貴町長も駆けつけ、このアクティビティが加美町の森林を守るうえで非常に意義ある事業であること、そして長期にわたり取り組んでいるライオンズクラブに感謝の言葉をいただきま

した。林業を生業にされている佐藤ガバナーが率先して作業を行い、慣れない執行部メンバーにお手本を示していただきました。

植林後は薬師の湯で疲れを癒し、加美ライオンズクラブの原ライオンが経営する原会館で、とても美味しい食事とお酒をいただきました。5Rのライオンの皆様から佐藤ガバナー、執行部メンバーを歓待いただき懇親を深めることができました。



仙台宮城野LC CN55周年記念交流例会

2025年6月14日(土)/江陽グランドホテル 4階 真珠の間

令和7年6月14日(土)19:00より、「江陽グランドホテル 4階 真珠の間」において、仙台宮城野ライオンズクラブのチャーターナイト(CN)55周年記念交流例会が盛大に開催されました。

当日は、現会長・湯澤ライオンの開会ゴングにより開幕。332-C地区内外より多数のご来賓や友好クラブの皆様をお迎えし、55年の歩みを振り返るとともに、次

なる奉仕の節目を共有する、和やかで心温まるひとときとなりました。

例会の終盤には、ライオンズクラブ国際協会336複合地区 元ガバナー協議会議長 ライオンズクラブ国際協会336-C地区 名誉顧問福永ライオンによる力強いライオンズローアにより、盛会のうちに閉幕いたしました。



第107回年次国際大会2025 オーランド大会 開催報告

2025年7月13日(日)～17(木)/アメリカ フロリダ州 オーランド

2025年7月、アメリカのオーランドにおいて開催されたライオンズクラブ国際大会が開催されました。新しいA.P.シン国際会長からの1時間にわたるMISSION1.5について熱のこもったメッセージがありました。またガバナー交代が正式に行われました。佐藤久一郎ガバナーがその任期を終え、斎藤孝一ガバナーエレクトが新たにガバナーとして就任いたしました。斎藤ガバナーはこれまで第一副地区として地区活動を支え、地域奉仕の現場で豊富な経験を積んできました。

就任にあたり斎藤ガバナーは「前ガバナーの志を継ぎ、地域をつなぐ奉仕の輪をさらに広げて、MISSION1.5を推進していきたい」と抱負を語りました。

式典では、斎藤ガバナーへの期待が込められた温かい拍手が送られ、332-C地区の新たなリーダーシップの幕開けを象徴する場となりました。今後は地域密着型の活動が一層推進され、各クラブごとの特色ある奉仕活動がさらに活性化されることが期待されています。



ライオンズクエスト・ワークショップ開催のご案内

心を育む「生きる力」プログラムを体験してみませんか？

● 前回の様子



近年、いじめや不登校といった深刻な課題に直面する子どもたちの背景には、コミュニケーションや人間関係の希薄さが一因として挙げられます。子どもたちが社会とどうつながり、自らの力で未来を切り拓いていくか。そのために必要な「ライフスキル（生きる力）」を育む教育プログラムが、ライオンズクエストです。

本プログラムは、ライオンズクラブ国際協会が推進し、世界90か国以上で導入されている国際的教育プログラムであり、2025年度も332-C地区においてワークショップを開催いたします。

今回のライオンズクエスト・ワークショップは、2025年9月7日（日）・8日（月）の2日間にわたり、東北福祉大学ステーションキャンパス（仙台市青葉区）にて実施されます。

保育園・幼稚園教諭、小中高の教員、教育実習を控えた学生、青少年育成に携わる方など、幅広い層が対象です。

1日目は「基本編」、2日目は「実践編」として構成され、参加者は模擬授業やグループワークを通じて、子どもたちとの信頼関係の築き方や、学級経営・授業改善のヒントを実践的に学ぶことができます。体験を重視した参加型のワークショップであるため、両日の参加を推奨しております。

講師は特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム（JIYD）ライオンズクラブ認定講師が担当します。現在、宮城県内では600名を超える教育関係者が本

プログラムを修了しており、多くの現場で活用されています。

例会等での周知とともに、クラブ会員の皆さまにおかれましては、ご自身または知人・ご関係者へ本ワークショップの情報共有と参加をご検討いただけますと幸いです。

青少年の「生きる力」を支える奉仕として、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

日 時：2025年9月7日（日）
・基本編 9:00 - 17:00 受付8:30 ~
2025年9月8日（月）
・実践編 9:00 - 17:00

場 所：東北福祉大学ステーションキャンパス

参 加 費：10,000円/保育園・幼稚園版は8,000円
（教材セット・昼食代も含む）
学生、教育関係者は無料
（昼食、飲み物もご用意します）

定 員：35名～40名
定員に達し次第締め切りとさせていただきます

申込期限：2025年8月15日（金）締め切り

主 催：ライオンズクラブ国際協会332-C地区

共 催：特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム（JIYD）

ライオンズクラブ国際協会332-C地区 2025年-2026年度 地区運営方針



ガバナーズローガン

支え合おう

アクティビティスローガン

コミュニケーション溢れる332-C

332-C 地区に求められる行動目標

1. 会員増強に関する地区目標設定

- ・ミッション1.5を支援するため、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力して 地域に定められた会員拡大ターゲット値の達成に取り組む。
- ・当地区に定められた会員拡大目標数値を達成する。
- ・私たちのチームでは、下記ターゲット値に加え、
 - ①チャーターメンバー各20名以上の新クラブをさらに1つ結成する。
 - ②地区内のクラブは、既存のクラブにさらに30名の新入会員を入会させる。
 - ③会員をさらに5名純増させる。

【ターゲット値：新クラブ1、新会員142名、会員純増25名】

2. 指導力育成に関する地区目標設定

- ・知識の豊かなサーバント・リーダーは、各地域社会で新会員を呼び込み、ライオンズとレオが充実した会員体験を得られるようにする。私は地区ガバナー任期の第1四半期に、地区チームと協力してクラブ役員研修とゾーン・チェアパーソン研修の推進に取り組む。
- ①私たちのチームは、ゾーン・チェアパーソンの100%がゾーン・チェアパーソン研修に参加するようにする。
- ②当地区は、クラブ役員（会長、幹事、会計）100%がクラブ役員研修に参加するようにする。
- ③私は、地区GLTコーディネーターがLearnの研修管理機能を使って、完了したゾーン・チェアパーソン研修とクラブ役員研修を確実に報告するよう働きかける。

【Learnの研修をZC、クラブ三役に任期前に受けて頂きたい。また、できれば、地区内メンバーにライオンポータルが学べる場を設けて頂きたい】

3. 奉仕事業に関する地区目標設定

- ・クラブの奉仕のインパクトへの認識を高めて会員候補を呼び込むため、私は地区ガバナー任期中に、地区チーム

と協力してライオンズクラブとレオクラブの奉仕報告率の向上に取り組む。

- ①私たちのチームは、地区報告サービスに参加するライオンズクラブとレオクラブの100%を確保する。
- ②私は、地区GSTコーディネーターが適時に奉仕を企画して報告することの重要性を訴えていくよう働きかける。

【奉仕活動報告はクラブが国際協会にライオンポータルから直接報告するように求められている。各クラブに報告方法を改めて周知する必要がある。】

4. LCIFに関する地区目標設定

- ・会員オリエンテーションでLCIF（ライオンズクラブ国際財団）への寄付のインパクトに関する知識を高めれば、個人的な貢献と寄付を増やすことができる。
- ・LCIFがその資金獲得目標を達成し、グローバルなインパクトをたかめることができるよう、私は地区ガバナー任期中に、地区チームと協力してLCIFへの支援に取り組む。
- ①私たちのチームは、地区内の個人寄付参加率を50%、地区内クラブの寄付参加率を50%高める。
- ②私は、ブロンズレベルのLCIF理事長メダル獲得を目指す。
- ③私は、LCIFに1000ドルの個人献金を行い、当地区キャビネットの20人のメンバーにLCIFへの個人寄付を行うよう求める。
- ④私は、地区内の資金獲得目標が確実に達成されるようにすることで、国際会長LCIF達成アワードの獲得を目指す

【会員一人100ドルのLCIF支援を目指している。寄付0のクラブをなくし、参加率100%を目指したい。地区の会員数×100ドルを基準（1,200人×100ドル）とする。キャビネット構成員、ZC以上のリーダー数がMJF個人寄付者になれるようにしたい。】

332-C 地区関連 8 月度予定表

日程	行事
8/9 (土)	第1回 キャビネット会議

アクティビティレポートは
アクティビティ通信として
15日に発信致します。